

市民公開講座



「医療からみた人生の終い方」

西多摩医師会では脳卒中(脳梗塞・脳出血・くも膜下出血など)医療連携検討会を開催し、脳卒中を発症しても安心して住むことができる西多摩を目指しています。安心して住むことができる西多摩では厚生労働省が推し進める地域包括ケアを実行することで実現してまいりたいと考えております。地域包括ケアでは、住民一人一人の意思を尊重し最期まで地域で暮らせることを目指しております。どのように地域で暮らしたいのか、最期どのように過ごしたいのか考えていただく一助となるように「医療からみた人生の終い方」という市民公開講座を開催いたします。どのように暮らすのか、最期どのように過ごすのか考えるのは、高齢となってからだけではなく若い時から考える必要があります。また親子で考えておくことも有効です。ACP(Advance Care Planning)ケアについて考える手法を用いて ALP(Advance Life Planning)人生について考えていただく機会となれば幸いです。どうぞ親子やご家族で奮ってご参加ください。

総合司会：西多摩地域脳卒中医療連携検討会 座長
大久野病院 院長 進藤 晃

『 A C P を 実 現 す る 為 に 』

- ・情報提供 大久野病院 院長 進藤 晃 先生
- ・「高血圧の行末 高血圧はなぜ治療しなければいけないのか」
ゆだクリニック 院長 湯田 淳 先生
- ・「ACP を踏まえて、医療の利用方法」
大久野病院 院長 進藤 晃 先生

日 時：令和5年3月4日(土)午後2時～3時

場 所：西多摩医師会館 青梅市東青梅 1-167-12

Web配信 (webex)

下記 URL 又は QR コードから申し込みができます

<https://forms.gle/uio4MGRdkbUHQ3QW7>

申込先：西多摩医師会 TEL 0428-23-2171

会場参加 30名 web参加 100名



Webご希望の場合は、ご氏名、お住いの市町村名、電話番号、メールアドレスをishi-kai@nishitama-med.or.jp 宛にご連絡ください。